

議員 仲村よしひろ

町民の利益第一で

提案し行動する

毎議会一般質問を行っている日本共産党の仲村よしひろ町議。
くらし・福祉、教育問題から経済、原発問題まで、町民の声をま
すすべしに議会に届けています。



原発ノ一の毎週金曜日行動

原発の再稼働許さず、 ただちに原発ゼロを

福島原発事故から2年が過ぎても事故は収束どころか、被害は拡大するばかり。玄海原発から35キロ圏内にある佐々町では、原発事故への心配が絶えません。仲村よしひろ町議は、玄海原発の再稼働を許さずただちに原発をゼロにし、自然エネルギーに転換することを繰り返し一般質問で取り上げました。町長は「5年から10年かけて廃炉にしていけることが一番」(2011年6月議会)で答弁しました。

学校から体罰、暴力の一掃を

体罰は暴力であり、重大な人権侵害。学校教育法は体罰を明確に禁止し、「こどもの権利条約」では、体罰から児童生徒を保護することを国家の義務としています。仲村よしひろ町議は今年3月の町議会で、学校から体罰、暴力を一掃することを要求しました。



住宅リフォーム制度で町おこしを

全国533自治体で実施されている住宅リフォーム制度。この制度は住民にも地元業者にも喜ばれ、経済効果も抜群です。仲村よしひろ町議は、佐々町でも住宅リフォーム制度を創設することを繰り返し提案しています。

国保税の引き下げ・減免を

高すぎる国保税。「金の切れ目がいのちの切れ目」とさせてはならないと、仲村よしひろ町議は、国保税の引き下げと減免を要求。また国や県にたいしても国保税の引き下げの予算を確保することを要求しています。

安倍政権の暴走を許さない

- 憲法96条改定を許さず憲法をくらしに生かそう
- TPP参加を撤回させ、佐々町と日本の農漁業を守ろう